

## Bee 7 Secondary L. P. への出資について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、このたび、Bee Alternatives Limited（代表：乙訓 史樹、以下「Bee Alt」）が運営するセカンダリーファンド「Bee 7 Secondary L. P.」（以下「本ファンド」）へ出資しました。

グロース市場の低迷や上場維持基準の厳格化を背景に、国内スタートアップには、EXIT 戦略の多様化に向けて、より長期の成長期間と、それを支える資金を確保する必要性が高まっている一方、2010 年代半ば頃から設立・投資が急拡大してきた国内 VC ファンドが順次満期を迎え、投資先への継続的な支援が困難になるという課題が顕在化しつつあります。

こうした状況下でスタートアップの持続的な成長を後押しするには、セカンダリー市場における担い手を増やし、非上場株式の流動化を高めることが不可欠です。

本ファンドを運営する Bee Alt は、アジアのセカンダリー領域において最大規模の運用資産を誇る独立系運用会社です。本ファンドは、単に投資家が保有するファンド出資持分を買い取るだけでなく、コンティニューーションファンド<sup>※1</sup>への追加出資等、多様かつ柔軟な流動化ソリューションを提供することにより、GP（ファンド運営者）、LP（投資家）、投資先スタートアップという、エコシステムを構成するあらゆるプレイヤーの資本戦略を支えることが可能なことから、今回の出資に至りました。

今後も〈みずほ〉は、スタートアップの持続的な成長や IPO に限らない EXIT 戦略の多様化を積極的に支援<sup>※2</sup>し、スタートアップ・エコシステムひいては日本経済の更なる発展に貢献していきます。

※1 ファンドの運用期間後期に、当該ファンドが保有する資産の全部または一部を移管し、新たなファンドとして運営する、流動化ソリューションの1つ

※2 2025 年 7 月 25 日付ニュースリリース：

[https://www.mizuhobank.co.jp/release/pdf/20250725\\_2release\\_jp.pdf](https://www.mizuhobank.co.jp/release/pdf/20250725_2release_jp.pdf)

### 【本ファンドの概要】

|            |                          |
|------------|--------------------------|
| ファンド名      | Bee 7 Secondary L. P.    |
| ファンド総額(予定) | USD 250million           |
| 設立年月       | 2024 年 7 月               |
| 存続期間       | 7 年間                     |
| 投資対象       | ベンチャーキャピタル（VC）ファンドの出資持分等 |

以 上

ともに挑む。ともに実る。

